

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育部 学校教育推進室 平成30年11月6日
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268~9

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
 - 総合的視点に立つ教育の推進
 - 人間尊重に徹した人権教育の実践
 - 信頼に応える学校園経営
 - 学校園・家庭・地域の協働

11月は児童虐待防止推進月間です

「未来へと命を繋ぐ 189(いちはやく)」

平成29年度東大阪市の児童虐待対応件数は923件で、前年度の905件と比べ18件増加しています。全国的にも児童虐待に関する対応件数は増加し続けています。特に、子どもの生命が奪われるなど、重大な事件も後を絶たない状況であり、社会全体で解決すべき重大な課題となっています。

厚生労働省では毎年11月を『児童虐待防止推進月間』と定めています。東大阪市では、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、児童虐待防止推進月間にあわせて様々なイベントを開催します。

児童虐待の対応は、家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要とされます。皆様の相談や連絡が子どもを助けることにつながり、子育てに苦しんでいる保護者が支援を受けるきっかけにもなります。「虐待かも…」という子どもや家庭に気づいたときは、ご連絡をお願いします。



児童虐待通告窓口

＜東大阪市家庭児童相談室＞
 東…072-988-6619
 中…072-960-9274
 西…06-6784-7982
 ＜東大阪子ども家庭センター＞
 06-6721-5336
 休日・平日夜間
 072-295-8737
 ＜全国共通ダイヤル＞



子育て講演会

講師：気象予報士

正木 明 氏



日時：平成30年11月29日(木)
 午後2時～3時30分
 場所：男女共同参画センター
 イコーラムホール

オレンジリボンとは？

2004年に起こった虐待による死亡事故が、二度と起こらないような願いを込めてオレンジリボン運動が始まりました。今では、オレンジリボンが虐待をなくす象徴として使用されています。オレンジの色は里親家庭で育った子どもたちが「子どもたちの明るい未来を示す色」として選んだと言われています。



第51回 東大阪市立小学校陸上記録会が開催されました

10月24(水)に花園中央公園多目的球技場にて、第51回東大阪市立小学校陸上記録会が盛大に開催されました。市内全51小学校から代表が集まり、400mリレー・走り幅跳び・100m走・50mハードルの4つの競技が行われました。



子どもたちはそれぞれの出場種目になると、緊張しながらも鋭い眼差しになり精一杯競技していました。

また、応援に来た子どもたちも、競技している仲間の背中を後押しする大きな声援を送っていました。記録会に向けて、体育の授業はもちろん放課後や朝早く登校して練習するなど、一生懸命重ねてきた努力の成果が発揮された、最高の陸上記録会となりました。

第4回学力向上支援コーディネーター連絡協議会を開催しました！

組織的な学力向上推進の中核を担う小・中学校の学力向上支援コーディネーターを対象とした連絡協議会を校種別に開催しました。



10月19日（金）中学校の部 <会場：東大阪市総合庁舎 18F 研修室>

★孔舎衛中学校からの実践報告

定期テストにおいて活用問題を全教科で取り入れ、その結果を校内研修の場で分析し、2学期の授業改善に向けて話し合った『問題分析から授業改善へつなげる』実践の成果と課題について

★講義：「確かな学びを育む学校づくり」（講師：大阪府教育センター 桂指導主事）

「活用問題とはどんな問題か」「思考力育成のために、各教科の中でどんな学習場面が必要か」について

★「全国学力・学習状況調査の結果から見えた課題」（市教育委員会指導主事）

児童生徒の誤答に注目し、そこから授業づくりにつなげていく授業改善の方法について

10月26日（金）小学校の部 <会場：荒本人権文化センター 3F 大会議室>

★藤戸小学校からの実践報告

学力向上に向けて学校全体で取り組むための、学力向上支援コーディネーターとしての具体的な取組みについて

★「全国学力・学習状況調査の結果から見えた課題」（市教育委員会指導主事）

児童生徒の誤答に注目し、そこから授業づくりにつなげていく授業改善の方法について



両日ともに、学力向上支援コーディネーターとして効果的に取り組むためのヒントを得る実りある協議会となりました。

相互授業参観は、スキルアップに繋がるので実施していきたい。

調査の分析は、担当教科や担当部に任せているところもあった。教科や学年をこえた取組みも大切だと感じた。

参加者の感想

分析はしたものの、研究授業と同じでそのあとが大切！それをどうしていくかをみんなで考えたい。

改めて、学力向上は『みんなで』やっていく必要があると思いました。

国語・数学・理科以外の先生を巻き込んで、全教職員で考えていけるように工夫した取組みを考えたい。

インフルエンザを予防しよう！

ー インフルエンザは冬期に流行します ー

インフルエンザは、「インフルエンザウイルス」によって起こる感染症で、例年11月から4月頃までが流行期です。小児や高齢者、免疫力の低下している人がかかると、重症化する恐れがあります。

インフルエンザの基礎知識	
主な症状	38度以上の発熱、頭痛、関節痛、全身のだるさ など
感染経路	他者がせきやくしゃみなどをしたときに出るしぶき（小さな水滴）を吸い込むこと等で感染します。
感染力	強い。短期間で広範囲に流行。

インフルエンザに「かからない」「うつさない」ために

- ♣ 外出から帰ったときは、手洗いやアルコールによる手の消毒をしましょう。
- ♣ 日頃から生活リズムを整え、バランスの取れた食事や、十分な睡眠をとりましょう。
- ♣ 室内の乾燥に気を付け、適度な湿度を保ちましょう。
- ♣ 流行期間中は、人ごみを避けましょう。
- ♣ やむを得ず人ごみに入る場合には、ウイルスカットに効果のある不織布（ふしょくふ）マスクを着用しましょう。
- ♣ 咳やくしゃみがあるときは、マスクを着けましょう。



参考：大阪府感染症対策情報サイト